令和7年11月25日京都市青少年科学センター

(電話:075-642-1601)

「第3回 京都ならではの STEAM 教育充実に向けた調査研究検討会議」の開催

京都市では、科学技術が加速度的に進展するなど予測困難とされる時代の中、一人一人の多様な幸せ、WELL-BEINGの実現を目指し、「知の宝庫」といえる京都のリソースを最大限に生かした「京都ならではのSTEAM教育※」の更なる充実を視野に、その拠点として相応しい科学館の「使命」や「あるべき姿」、「果たすべき機能」、「機能を実現するために必要な環境」等について調査研究を進めています。

この度、有識者等で多角的な検討を行う標記会議を下記のとおり開催いたします。

※STEAM教育とは

Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Mathematics (数学)を統合的に学習する「STEM教育」に加え、芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲で「A」を定義(Liberal Arts)し、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習のこと。

記

1 開催日時

令和7年12月2日(火)14時30分~17時

2 会 場

京エコロジーセンター 1階視聴覚室【シアター】 (京都市伏見区深草池ノ内町13)

3 議 題(予定)

STEAM 教育の拠点に相応しい機能(役割)を果たすために必要な環境等

4 委 員

別紙のとおり

5 その他

- ・ 取材を希望される場合は、事前にご連絡ください。
- ・ 傍聴席は10席程度設けます。傍聴の受付は、当日14時10分から14時20 分まで会場で行いますが、定員に達し次第、受付を終了いたしますので、あらか じめ御了承願います。
- ・ 記者席は別途設けます。
- ・ 会議資料は、当日配布します。

京都ならではの STEAM 教育充実に向けた調査研究検討会議 委員名簿

(区分内五十音順、敬称略)

		(区分內五十音順、敬称略)
区分	氏 名	所属・役職名等
STEAM関連分野有識者	浅川 智恵子	日本科学未来館 館長
	小山田 徹	京都市立芸術大学 学長
	塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授
	チースレロヴァー クリスティーナ	公益財団法人有斐斎弘道館 研究員/ 栖賢寺 茶頭
	仲田 匡志	株式会社 SOU 代表取締役/ U-35-KYOTO プロジェクトマネージャー
	野口 範子	同志社大学生命医科学部 教授
	山極 壽一 ◎	総合地球環境学研究所 所長
経済団体	細川 万理子	京都商工会議所 産業振興部長
	本永 治彦	青少年と科学の会 代表代理/ 公益社団法人京都工業会 専務理事
保護者	菊田 めぐみ	京都市 PTA 連絡協議会 庶務
学校関係者	岩佐 峰之	京都市立高等学校長会 会長
	小滝 俊則	京都市立中学校長会 会長
	齋藤 麻友子	京都市立幼稚園長会 会長
	清水 美穂子	京都市立総合支援学校長会 会長
	神内 貴司	京都市小学校長会 会長
行政	瀬戸口 烈司	京都市青少年科学センター 所長
公募委員	梶本 大雅	市民公募委員
	小西 航希	市民公募委員

◎印:座長